

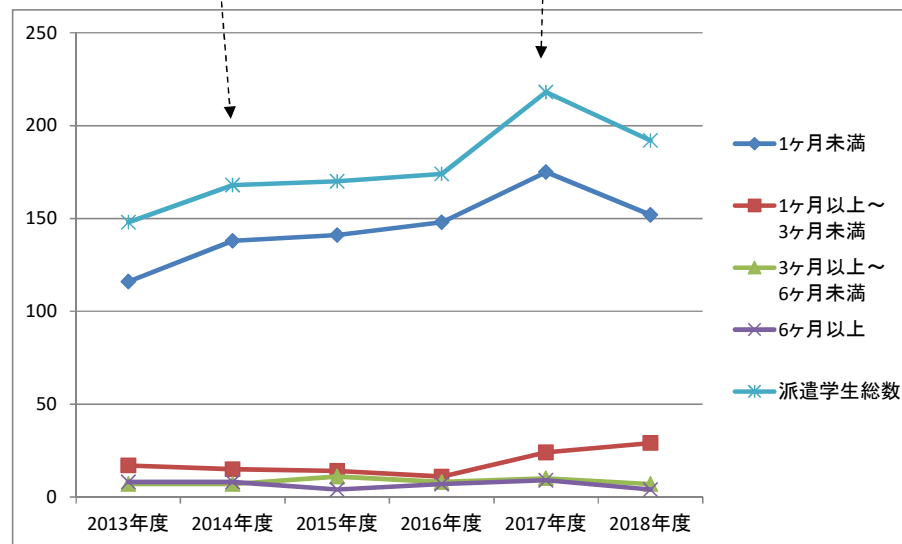
## 大阪府立大学 海外派遣数(期間別)

(人)

派遣期間	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
1ヶ月未満	116	138	141	148	175	152
1ヶ月以上～ 3ヶ月未満	17	15	14	11	24	29
3ヶ月以上～ 6ヶ月未満	7	7	11	8	10	7
6ヶ月以上	8	8	4	7	9	4
派遣学生総数	148	168	170	174	218	192

2014年度府大後援会海外語学  
研修支援事業(助成金)スタート

2017年度海外留学チャレンジ奨励  
金制度スタート



### 海外留学チャレンジ奨励金制度について

派遣期間	2016年度	2017年度	2018年度
1ヶ月未満	148	175	152
うち全学生対象プログラム参加者	53	72	76
うち海外留学チャレンジ奨励金制度活用者	制度なし	70	58



- ・2018年度の派遣学生総数は192名(2016年度174名、2017年度218名)
- ・近年、短期の海外派遣を支援する施策をより多く実施しており、概ね増加傾向にある。(つばさ基金留学支援制度、海外留学チャレンジ奨励金制度、後援会海外語学研修支援事業など)ただし、活用できるのは在学期間中1回のみ。

海外留学チャレンジ奨励金・・・全学対象の海外プログラム参加費用の2割を助成  
府大後援会海外語学研修支援事業・・・後援会加入者に対して、全学対象の海外プログラム参加時に2万5000円を助成

- ・主に研究留学である1か月～3カ月の派遣については着実に増加している。
- ・全国的な傾向としも、長期留学者数はあまり伸びておらず、短期留学・派遣が増加。本学では長期(3ヶ月以上)について、つばさ基金留学支援制度などで長期交換留学を支援したり、トビタテ留学JAPANの周知や個別アドバイスによる支援を充実させ、今後の促進に努める。
- ・まず最初のステップとして短期派遣を経験することで、次のステップで長期派遣にチャレンジする意欲のある学生を増加させていくことが重要。

内部質保証に関するスタートアップ支援にかかる計画期間中の予算配分

- ・学類単位（課程も想定）で1事業の採択及び実施を想定（4学域13学類1機構）。
- ・年度ごとに4～5事業程度を選定し、1事業2年間の支援を実施する。

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
ターゲット イベント	 次年度 自己点検評価準備	▼ 自己点検評価		 次年度 認証評価準備	▼ 第3期認証評価
2018年度選定事業 (4～5事業程度選定)	経費総額の70%	経費総額の70%	—	—	—
2019年度選定事業 (4～5事業程度選定)	—	経費総額の60%	経費総額の60%	—	—
2020年度選定事業 (4～5事業程度選定)	—	—	経費総額の50%	経費総額の50%	—
年度予算額	500万円	1,000万円	1,000万円	500万円	—
期間総予算額					3,000万円

(参考) 2018年度 内部質保証に関するスタートアップ支援事業

単位：千円

	事業名	事業予算	申請金額(※1)	備考
		1年目 2年目 総額	1年目 2年目 総額	
1	教育の内部質保証に関する調査・研修事業	300 450 750	210 315 525	
2	meaQs システムを用いた学修成果の把握と心理教育プログラムの評価	1,400 1,400 2,800	980 980 1,960	
3	JABEE認定による教育の経験に基づく内部質保証への取り組み	1,492 1,392 2,884	1,000 974 1,974	
4	獣医学教育評価の実施 (大学基準協会による獣医学教育評価事業の受審)	262 3,480 3,742	262 3,480 3,742	
5	アセスメントテストGPS-Academicによる問題解決力の測定	1,102 1,102 2,204	771 771 1,542	本事業は 2019年度事業 として採択
6	理学類における学士教育プログラムの教育効果の検証と質の向上	1,610 1,668 3,278	1,000 1,000 2,000	
7	専門分野教育領域における学修成果の客観的評価	745 625 1,370	520 405 925	

(※1) 申請金額の総額は「事業予算」の総額の70%以下とし、かつ、各年1,000千円以下

4,743

(※2) 獣医学類について上限金額1,000千円とした場合は5,445千円

10,117 7,925 (※2)

10,117 12,668